

環境がまちをつくる

省エネリフォーム・リノベーション支援

住宅省エネルギー改修工事補助（建築課）（1月末時点申請件数 27件）
「いこま空き家流通促進プラットフォーム」において、空き家流通促進検討会議を月に1度開催しながら空き家所有者支援を実施（住宅政策室）（1月末時点取扱件数21件（内成約件数：18件））
既存住宅流通等促進奨励金（住宅政策室）（1月末時点申請件数 10件）

太陽光発電システムの加速度的普及促進・既存設備の有効活用

太陽光発電普及促進事業補助
・1kWあたり2万円（1月末時点申請件数 78件）
全額市民出資による市民共同発電所を運営する「市民エネルギー生駒」が生駒市介護老人保健施設「やすらぎの社優楽」の南法面に5号機を設立。非FIT・完全自家消費型としては初めての太陽光発電所。引き続き連携した取組を実施。

燃料電池・コージェネレーションの導入支援

家庭用燃料電池設置補助
・1件あたり4万円（2月末時点申請件数 224件）
家庭用リチウムイオン蓄電システム設置補助
・1kWhあたり1万円（2月末時点申請件数 100件）

環境にやさしい移動手段の普及促進

市内の5箇所（市役所、エコパーク21、図書館、北コミュニティセンター・南コミュニティセンター）に設置された電気自動車用急速充電器を引き続き運用
超小型モビリティ2台の乳児等訪問事業での運用を継続（健康課）
V2Hシステム設置補助
・1件あたり5万円（11月末時点申請件数 2件）

環境がひとを育てる

家庭でのエコ取組の促進

省エネルギー診断（うちエコ診断）の実施 （1月末時点参加者 26名）

学校・地域への環境出前講座

市民団体との連携により、環境施設見学会、環境フェスティバルをはじめとした環境啓発事業を実施（参加人数：530人）

住民や企業、他都市と連携した取組

複合型コミュニティ支援補助
・1つの複合型コミュニティにつき、上限50万円（採択数 6団体）
地域新電力会社「いこま市民パワー株式会社」との共催により、エシカル消費をテーマとした市民向けワークショップ「スタイリングウィーク エシカル消費ことはじめ」を開催

環境が経済を循環させる

「いこま市民パワー」を基軸とした経済の循環

平成29年に設立された地域新電力会社「いこま市民パワー株式会社」による電力供給を継続
令和3年4月から、みんな電力株式会社からのバックアップ電力調達を開始（同社の再生可能エネルギー比率は約80.4%）
令和3年9月から、市内家庭からの卒FIT電力の買取を開始（1月末時点の申込件数 58件）

各種EMS導入支援

住宅用エネルギー管理システム（HEMS）設置補助
・1件あたり上限1万円（1月末時点申請件数 37件）

地産地消サイクル構築に向けた取組

生駒市食品ロス削減協力店制度の開始（1月末時点協力店舗数 6店舗）